



一般会計予算など39議案

陳情17件、請願19件も

第48回定例市議会

新しい年度の市政の大綱をきめる第48回定例市議会は、3月11日から下庄出張所で開かれ、昭和36年度歳入歳出予算案、昭和34年度決算の認定など99議案(議案第96号、第97号は新統審議)、陳情17件、請願19件について18

日間にわたって慎重な審議が続けられ27日それぞれ原案どおり可決されました。

(議案説明は二面参照)

総額 4億7千2百余万円

昭和36年度予算は、35年度に比較して7,283万円増で、市制いらい最も大規模なものであります。これを性質別に見ますと(単位円)

Table with 2 columns: Category and Amount. Includes consumption expenses, investment expenses, public debt, and other items.

Table with 3 columns: Category, Budget, and Comparison with 35th year. Includes city tax and local transfer tax.

57,600,000 91,000,000増

③公営企業および財産収入

5,457,000 4,299,000減

④分 担 金

501,600

⑤使用料および手数料

9,955,000 914,900減

⑥国庫支出金

51,294,800 15,778,600減

これは災害復旧事業が順調に進捗し工事費の減少に伴う補助金の減であります。

⑦県支支出金

26,432,880 16,183,870増

⑧寄 付 金

21,088,000 2,298,000減

⑨繰 入 金

10,000,000 1,000,000減

⑩繰 越 金

7,000,000 3,000,000増

⑪雑 収 入

発行 福井県大野市役所 編集 総務課広報係 印刷 松浦印刷所



第48回定例市議会開会の3月11日、森谷市長は次のように本年度の施政方針と重点を明らかにしました。

第一方針 越美北線の全線開通を積極的に推進して大野市発展の基礎とし今後の都市構想の根幹として理想都市建設へのいしづえを固める。このため

①市庁舎の完成に最善をつくしたい。市制施行以来の倉庫である市庁舎建設も既に着工されたので、この完成に最善の努力を払い、基本的都市造り第1号として施政請願の中核機能をととのえ、市民サービスの充実にも努力したい。

②統合中学校の完成を 市最初の統合中学校の完成も高数多

くの問題点は残されておりますが、関係地区との連絡を更に緊密にして予定通りの完成につとめたい。③災害の完全復旧を 昭和34年の大災害も既に72% 8,450万円の復旧を終り最終年度をむかえましたので、是非とも復旧の完成に努力し、禍を以て福にするのたえの通り

2つの方針と6つの重点



再びこのような災害が繰返されることのないよう究べきの策を関係方面に要請して行きたい。

第二方針 大野市建設の基本的な要素となるべき各種施設の総合的な企画ととり組み、逐次実行に移して行きたい。このために

①産業、文化、福祉、更生などを重点的にとりあげ、水道計画、市民病院建設、し尿処理場建設、総合的文化施設、スポーツセンターなど数多くの重要施設の建設を総合的に計画の上、順次実行に移して行きたい。

Table showing population statistics for March: Births, Deaths, In-migration, Out-migration, and Total Population.

又都市造り第3号として36,37年度事業として、し尿処理場の建設をしたい。②奥運電源開発工事の促進 奥運電源開発工事の促進と目的貫達のため萬遺漏なきを期し、市発展の原動力となし市民の要請に答えたい。

③農業経営の基本的対策を 農民各位の自主的な将来への見きわめの啓発、経営転換への方途、指導援助などを深く研究し、関係機関とともにその具体策の樹立をはかり、畜産の振興、経営の合理化、土地改良などをおすすめ、将来の農業経営に不安のないようつとめて行きたい。又病虫害の防除対策として農薬の空中散布を行いたい。

④林業 15,169,000 2,931,000減 これは林道災害復旧が予定のとおり進み、復旧費の414万円が減り、一方、市一般の植林を更に拡大する一方、良質で安価な苗を作るための苗圃事業164万円と市有林造成費66万円、および林業振興費20万円増によるものです。⑤財産費 1,011,000 61,000増 これは市有建物、自動車保険料の増です。⑥統計調査費

36年度一般会計支取源調

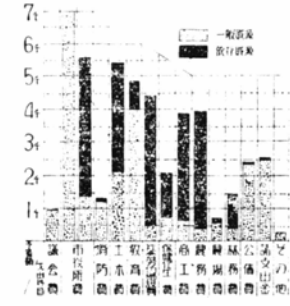


Table showing election expenses (選挙費) and public debt (公債費) with amounts and changes.

国保会計予算 4千6百90余万円

昭和36年度における国民健康保険は医療費の単価値上げと診療制限の撤廃など経費の増額を必要とし、事業勘定予算額は46,926,000円で昨年より971万円の増加となりました。当初予算には、医療費の値上げによる経費は計上されておきませんが、いまだに給付対象からはずしていた入院の場合における給食および器具費を36年4月1日から給料の補てつ費(入れ歯、白歯の金冠など)を36年10月1日からそれぞれ保険給付の対象(注額患者負担、半額市負担)とすることになりました。これに要する経費は、国民健康保険税と国庫負担金によつてまかなわれることとなりますので、36年度は1,659,000円の増税となつて、被保険者の皆さんに負担願うことになりました。その他は大体昨年と大きな変化はありません。

一般会計支出予算財源調



然を愛する人間本来の道徳である

風見鶏

▼記録的な大雪も、春の訪れに消えかろうとしている。奥越は冬から一足とびに春たけなわとなる。畑に田に山に、仕事は出直しして農家の人々の苦しみもひとしおしのばれる。▼しかしことし一月から三月末までの当市の火災件数は五件にもほのぼの、損害総額は三千二百七十六万九千円に達し、これを一日平均になおすと実に三十三万六千円となる。これも記録的な数字でもあるが、こうした記録はあまり作りたくない。もちろん農家も町家も入つていないが、人間多忙な時にこうした不慮の災難が発生するものだ。▼それとこれから行業のシーズンになるわけだが、山野に足をとばして、わざわざ山火事をおこすことが多い。タバコは吸いながら、たき火の始末などは完全にすることが文化人の常識である▼それに最も困るものは貧しい残し、空箱、包み紙の散乱だ。あとに行つた人はもういなくなる気もしたものだが、そういう人に限つて、木の枝を折つたりすることなど平気である。子供の方がよほど文化人だと考えさせられる。悪徳を示して教育がどうのこうのと言えはがたである。学業成績の評定ばかり神経をとがらす人にこういふことがえてして多いものだ。▼冬の雪に押えつけた木々の枝が人間のほほを打つこともあるが、人間の欲情が春とともに無軌道になるのは困る。自然の春を心から迎えるのはどうしたらよいか。▼春眠暁を覚えずと言えども、一夜ゆつくり考えたいものだ。それが自然を愛する人間本来の道徳である

厚生課を 保険衛生課に改める

議案説明

議案第9号 専決処分報告について
35年度の災害復旧、公立学校施設費にあてるため、120万円以内を普通貸借方法で借り入れする。

議案第10号 昭和35年度一般会計歳入歳出予算案
東部中学校、上庄中学校の新築改築費として1,878万円が追加更正されました。

議案第11号 基本財産の報告について
議案第12号～17号 昭和36年度一般会計および特別会計歳入歳出予算案

一般会計総額 472,275,000円
国民健康保険事業計総額 50,327,000円
簡易水道総額 2,219,000円
駅東土地区画総額 16,403,200円
母子家庭生計見直し助 180,000円
児童生徒誕生 17,000円
議案第18～19号 一般会計、特別会計一時借入金について

資金繰りにあてるため、
一般会計 6,000万円
国民健康保険 1,000万円
駅東区画整理事業 1,000万円
以内を日歩2銭4厘以内で一時的借入する。

議案第20号 市歳計現金の預け入れ先について
預け入れ先 市内各農協
福井銀行市内各支店
北陸銀行大野支店
大野信用金庫

議案第21号 大野市役所課室設置条例の一部改正について
厚生課を保険衛生課に改める。

議案第23号 大野市特別職の職員で非常勤のものゝ報酬および費用弁償に関する条例の一部改正について

議案第24号 大野市一般職員の退職手当に関する条例の一部改正について

議案第25号 大野市手数料徴収条例の一部改正について
4月1日から閲覧手数料1件につき50円、住民登録および戸籍の付票の謄本、抄本証明手数料1枚につき50円。住民登録および戸籍の付票閲覧手数料1件につき50円に改める。



450人の若い息吹き なごやかに成人式終る

2カ月前の市の成人式は3月15日有申請で、成人者450名、県教育長ら関係者多数出席しておこなわれました。森広市長の式辞、山本県教育長の祝辞のあと、宇野市教育委員長から「これから歩まれる人生は多事多難であ

るが、常に清い精神と批判力を持ち、たゆまざる努力を」と激励の言葉が述べられたのに対して、成人者を代表して田中政治君は、「責任の重大なることを自覚し、教育、政治、生活を通じて、よりよい社会の一員として、若い時代の精神力と実践力を発揮し、郷土の発展のために尽くします」と答えました。

このあと、記念講演、感想文「成人

議案第26号 大野市市税賦課徴収条例の一部改正について
督促手数料を督促状一通について20円に改める。

議案第27号 大野市教育資金給付に関する条例の一部改正
教育資金の給付が云々られ身体障害者家庭の子女にも給付されることになりました。

議案第28号 大野市立病院建設協議会委員の委嘱について
任期満了により、次の方が新しい委員になりました。

議案第29号 大野市国民健康保険条例の一部改正について
4月1日から入院した場合は喪失した月の前月までを月割計算で保険税が課せられることになりました。これは社会保険税などの二重徴収の不合理を是正するものです。

学識経験者代表 斎藤重雄、岸本達也、鮎川正、新谷徳、松島清、南正雄の各氏

議案第29号 大野市国民健康保険条例の一部改正について
4月1日から入院した場合の給食および寝具費にも給付されることになりました。

議案第30号 大野市国民健康保険条例の一部改正について
保険税の賦課期日後に、被保険者に移動があった場合には資格を取得した月から、喪失した場合は喪失した月の前月までを月割計算で保険税が課せられることになりました。これは社会保険税などの二重徴収の不合理を是正するものです。

議案第31号 富田診療所職員の特殊勤務手当に関する条例の制定について
議案第32号 大野市国民健康保険診療

所の設置および管理条例の制定について

議案第33号 大野市消防団員など公務災害補償条例の一部改正について
消防団員の公務災害で、身体障害の程度が重い方には年金が給付されること、負傷の場合、余命まで療養および休業補償がおこなわれることになりました。

議案第34号 固定資産評価審査委員の選任について
森谷久寿氏の後任に寺島四郎氏が選

任されました。
議案第35号 昭和35年度土木、農林、文教事業費起債について
35年度において土木、農林、文教事業費に充当するために、簡易保険局から1,770万円以内と資金運用部から1,690万円以内を普通貸借方法で起債するもの。

公民館は南校へ

市役所の建設にともない4月1日から

利用区域に応じて再編成されました。
議案第37号 市道の変更について(第3種審議)
三番大橋線の一部公用を廃止されました。

議案第38号第39号 財産の処分について
議案第40号 大野市議会委員条例の一部改正について
議案第41号 契約の承認について
議案第42号 昭和35年度一般会計歳入歳出追加更正予算案
35年度一般会計予算案計額は歳入歳出とも4億7,240万8,700円となりました。

大野公民館は南校内へ移転いたしました。みなさんには、ご不便も多いことと思います。しばらくの間ご辛抱ください。場所は南校正面玄関の右側3教室で、会議室、教室、事務室などで40～50人の催しや会合には使用できます。なお現在の公民館ホールは利用できません。

議案第37号 市道の変更について(第3種審議)
三番大橋線の一部公用を廃止されました。

議案第38号第39号 財産の処分について
議案第40号 大野市議会委員条例の一部改正について

議案第41号 契約の承認について
議案第42号 昭和35年度一般会計歳入歳出追加更正予算案
35年度一般会計予算案計額は歳入歳出とも4億7,240万8,700円となりました。

議案第43号 国有林野の字名変更について
議案第44号 財産の処分について
上庄隔離病舎、木造平屋建66坪
議案第45～46号 昭和35年度特別会計歳入歳出追加更正予算案
国民健康保険、
歳入歳出とも4,408,000円
富田診療所
歳入歳出とも2,808,000円

議案第48号 昭和36年度一般会計歳入歳出追加更正予算案
これは当初予算472,275,000円に28,845,000円が追加されました。おもなものは教育費の27,266,000円、これは東部中学の新築、上庄中学の増築、小山中学講堂の新築、五箇公民館の工事費(35年度工事施行分)に対する36年度支出)

自在かき 刈込池



その昔、泰澄大師が白山を開いたおり、三の峯の足下にひろがる周囲約3Km余りのこの池に白山の千蛇が池のリユウ(龍)が入り込み部落を荒した。毎年人身御供に村の娘がいくにえになった。大師はこれをあわれんで、池にたつて腰の剣をぬき置き、三の峯の中腹にかけて投げた。剣は岩に突きささり、朝夕この池に映った。この岩を「剣が岩」と言う。これより大蛇はあはれることができなかつた。しかし、村人はこの池をお

生活発表大会 松井さんら11名

第五回生活発表大会は三月六日午前九時から有終西小学校で、県生活推進委員大島あや先生や関係者約百七十人が参加しておこなわれました。発表会では、各地区で婦人会や青年団などのグループが、よりよい生活環境と、明るく社会づくりのために努力されたいろいろな体験発表で、そのおもなものは、封建的な陋習の打破、カハエのいなよりよい環境衛生、結婚非難の合理化、生産意欲の向上などを内容としたものでした。

新生活の歩み	不動	竹内喜代子	豊
婦人の活動について	木ノ本	大條	たま
一カ年の新生活運動を顧みて	河難祖	松井	清市
結婚式の改善	下打波	勝矢	富美
生活と山びこグループ	下打波	木島	良一
農村生活とこれからの青年団	小矢戸	脇本	武夫
生活と家計簿について	春日野	田邊	久代
真名友の会	友兼	笠井	清治
シイタケの栽培について	西大月	朝日	静子

市の人事

(昭和36年3月29日付)
福祉事務所所長に補する 事務吏員 安倍 繁樹
福祉事務所所長に補する 事務吏員 谷 協 均
農務課農地係長に補する 事務吏員 村 中 清
農務課農地係長に補する 事務吏員 松本 才市
保険衛生課保健衛生係長に補する 事務吏員 多 田 登

農務課農業振興係長に補する 事務吏員 多田 又大
福祉事務所所長に補する 事務吏員 沢田 武雄
農場庶務係長に補する 臨時雇 石倉 善一
臨時雇 阪井 康雄
主事補を命ずる 臨時雇 川田 光男
市民課勤務を命ずる 臨時雇 小島 紀男
建設課勤務を命ずる

臨時雇 松山 幸雄
主事補を命ずる 高田出版所勤務を命ずる 臨時雇 亀井 和子
主事補を命ずる 臨時雇 川田 光男
主事補を命ずる 臨時雇 川田 光男
主事補を命ずる 臨時雇 川田 光男
主事補を命ずる 臨時雇 川田 光男
主事補を命ずる 臨時雇 川田 光男
主事補を命ずる 臨時雇 川田 光男
主事補を命ずる 臨時雇 川田 光男

道路手 村上 信雄
自動車運転手を命ずる 事務吏員 中 村 為
総務課勤務を命ずる 事務吏員 土蔵 是武
主事補 宮守 頼子
事務吏員 安川 清吉
事務吏員 吉田とみ子
事務吏員 明石しげ子
事務吏員 土 川 始

農務課勤務を命ずる 事務吏員 田中子利右衛門
事務吏員 東 野 大
事務吏員 米村 俊子
保険衛生課勤務を命ずる 事務吏員 山中 孝蔵
川端 澄香
事務吏員 小林 時彦
事務吏員 中村 謙一
事務吏員 加藤 健一
事務吏員 尾崎 庄一

技術吏員 南部 治
事務吏員に任ずる 市民課勤務を命ずる 事務吏員 細中 則夫
事務吏員 林 信 治
福祉事務所勤務を命ずる 事務吏員 玄寛 眞吉
林務課勤務を命ずる 用 務 員 金盛 啓一
下庄出張所勤務を命ずる 用 務 員 吉 田 豊
乾側出張所勤務を命ずる

用 務 員 石川 崇治
小山出張所勤務を命ずる 岡部 一郎
用 務 員 を 命 ず る 市 役 所 兼 務 を 命 ず る 事務吏員 村 中 清
議会議事局係長に補する
【訂正】 第81号2頁農業記事中、二段目④…雑草効果…は、…CAT、PCP…⑤…雑草効果…は、…ヒエ…⑥…よいとされています。は、…よかつた。にそれぞれ訂正します。